

障害福祉に関するアンケート調査について

資料 1

1 前回までの審議会で確認した事項について

(1) 調査の概要

①実施時期及び配付・回答方法

No.	項目	内容
1	実施時期	令和7年8月頃(予定)
2	配付方法	郵送
3	回答方法	郵送及び電子申請

②調査対象等

No.	調査対象	今回調査		母数 (概数)	割合 %	調査票	
		手法	抽出数			種別	設問
1	身体障害者	標本	800	10,000	8	I	※
2	知的障害者	標本	800	3,000	27		
3	精神障害者	標本	800	4,000	20		
4	難病患者	標本	800	2,700	30		
5	特別支援学校高等部3年生	全数	50	50	100	II	※
6	障害者支援施設利用者	全数	300	300	100	III	※
7	グループホーム利用者	全数	500	500	100		
8	障害のない市民	標本	800	350,000	0.2	IV	※
	合計		4,850			4種	

※設問数については調整中。

(2) 今後のスケジュール

月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務											
(障害者施策審議会)	①		②				③			④	
調査票素案の作成											
調査票の確定											
調査票の発送											
アンケート調査期間											
調査結果集計											
中間報告書作成											
調査結果分析											
報告書案作成											
報告書印刷・公表											

2 前回審議会での意見について

No.	意見内容	対応内容
1	選択肢の数が多いので、 <u>統合できるものは統合したほうがよい。</u>	選択肢をできる限り整理・統合いたしました。
2	「 <u>障害者週間の集い</u> 」の認知度を問う設問を追加してほしい。	設問項目を追加しました。 ▶資料2 p.7 329行目 ▶資料2 p.14 39行目
3	「学校卒業後の日中の過ごし方」について、 <u>進学</u> の範囲が限定されないように <u>選択肢を工夫</u> してほしい。	選択肢を「進学したい」に修正しました。 ▶資料2 p.12 4行目
4	「学校卒業後に希望する日中の過ごし方」について、 <u>選択肢の「事業所」</u> が何を指すのか明確にした方がよい。	「障害福祉サービス事業所」に修正しました。 ▶資料2 p.12 5行目
5	「市民向けアンケート」の選択肢にある「 <u>手助け</u> 」の記載は、障害者は「 <u>手助けされる存在</u> 」という偏見を与えかねないため、 <u>修正</u> してほしい。	選択肢を「困っているのを見かけたときに配慮や支援を行っている」に修正しました。この表現も偏見を与えかねない場合は選択肢自体を削除します。 ▶資料2 p.14 37行目
6	「障害のある方との交流する機会への参加」という記載だと、「 <u>特別な機会に参加する</u> 」というイメージを持たれてしまうので、表現を検討してほしい。	設問を「日常生活で障害のある人と接する機会を持ちたいと思いますか。」に修正しました。 ▶資料2 p.15 63行目
7	障害のある方との交流する機会への参加を「 <u>希望しない理由</u> 」だけでなく「 <u>希望する理由</u> 」も聞く設問を追加してほしい。	設問項目を修正しました。 ▶資料2 p.15 66行目
8	市民向けアンケートに「 <u>障害者へのイメージ</u> 」を問う設問項目を自由記述で入れてほしい。	設問項目を追加しました。 ▶資料2 p.15 68行目
9	無回答を減らす工夫が必要。	設問設計を工夫してまいります。